平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月31日

上 場 会 社 名	株式会社　赤阪鐵工所	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6022	URL	http://www.akasaka-diesel.jp
代　　表　　者	(役職名)取締役社長	(氏名)	赤阪　全七
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役総務経理・営業管掌	(氏名)	木村　充宏　(TEL)054(685)6081
四半期報告書提出予定日	平成25年8月9日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	2,811	△7.3	79	―	98	―	60	―
25年３月期第１四半期	3,033	△8.3	△19	―	△9	―	△6	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	3 93	― ―
25年３月期第１四半期	△0 40	― ―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	14,657	8,224	56.1
25年３月期	14,707	8,210	55.8

（参考）　自己資本　　26年3月期第１四半期　　8,224 百万円　　25年3月期　　8,210 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	― ―	― ―	― ―	2 00	2 00
26年３月期	― ―				
26年３月期(予想)		― ―	― ―	― ―	― ―

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
26年３月期の配当予想は未定であります。

３．平成26年３月期の業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	5,900	2.3	80	△34.9	100	△29.0	65	△13.3	4 24
通期	10,900	△0.6	130	△27.3	170	△22.7	100	△29.5	6 53

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　有

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　有

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	15,400,000株	25年３月期	15,400,000株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	94,617株	25年３月期	94,517株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	15,305,424株	25年３月期１Ｑ	15,306,530株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……2
３．四半期財務諸表 ……3
（１）四半期貸借対照表 ……3
（２）四半期損益計算書 ……5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 ……6
（継続企業の前提に関する注記） ……6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……6
４．補足情報 ……6
（１）生産、受注及び販売の状況 ……6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期会計期間におけるわが国経済は、昨年末の新政権誕生以降の経済・金融政策により、円安・株高が進行し、景気回復への期待感が高まっております。しかしながら、国内の実体経済は、雇用情勢や所得環境等、依然として改善が見られず、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、海運業界は荷動きが一部回復しつつありますが、燃料油価格の高騰等により依然として厳しい状況にあり、造船業界につきましても、船腹過剰の継続や韓国・中国との価格競争による船価の下落等厳しい状況にあります。

当社といたしましては、このような環境下、仕事量確保のための営業活動と製造工程でのコストダウンに努めた結果、当第１四半期会計期間は、売上高2,811百万円（前年同期比7.3％減）、経常利益98百万円（前年同期　経常損失９百万円）、四半期純利益60百万円（前年同期　四半期純損失６百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期末の総資産は14,657百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。主な要因は、売掛金の増加（381百万円）に対し、流動資産では受取手形の減少（232百万円）や棚卸資産の減少（207百万円）、減価償却による有形固定資産の減少（32百万円）、保有株式の時価下落に伴う投資有価証券の減少（20百万円）等によるものです。

当第１四半期末の負債は6,432百万円となり、前事業年度末に比べ64百万円減少いたしました。主な要因は、材料仕入による支払手形及び買掛金の増加（143百万円）に対し前受金の減少（117百万円）や借入金の返済による減少（108百万円）等によるものです。

当第１四半期末の純資産は8,224百万円となり、前事業年度末に比べ13百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加（29百万円）やその他有価証券評価差額金の減少（13百万円）等によるものです。

この結果、当第１四半期末における自己資本比率は56.1％となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年５月15日に発表いたしました第２四半期累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はありません。

なお、平成26年３月期の配当予想につきましても、今しばらく業績動向を見極めたく、現段階では未定とさせていただき、開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

当社における、固定資産除売却損益の会計処理について、従来一律に特別利益及び特別損失で処理をしておりましたが、当第１四半期会計期間より、通常行う定期的な資産の更新に伴う固定資産除売却損益は、営業外収益及び営業外費用で処理する方法に変更しております。

この変更は、減価償却の完了した固定資産等の定期的な更新に伴う収益及び費用は、毎期経常的に発生する収支であることを踏まえたものであります。当該会計処理の変更は、遡及適用され、前年四半期会計年度については、遡及適用後の四半期財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前に比べて、前第１四半期累計期間の経常損失は、2,915千円増加しております。

3【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期会計期間 (平成25年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,086,802	3,111,517
受取手形及び売掛金	3,317,840	3,467,651
製品	300,000	136,139
仕掛品	2,531,183	2,471,242
原材料及び貯蔵品	444,867	461,026
その他	147,406	184,804
貸倒引当金	△1,331	△696
流動資産合計	9,826,768	9,831,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,717,730	1,720,718
その他（純額）	1,651,738	1,616,037
有形固定資産合計	3,369,468	3,336,755
無形固定資産	23,245	21,731
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,510,350	1,489,550
貸倒引当金	△22,621	△22,618
投資その他の資産合計	1,487,728	1,466,931
固定資産合計	4,880,443	4,825,418
資産合計	14,707,211	14,657,104
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,334,038	2,477,554
短期借入金	962,320	865,858
未払法人税等	36,427	41,729
引当金	217,322	144,177
その他	862,561	861,074
流動負債合計	4,412,669	4,390,393
固定負債		
社債	248,000	248,000
長期借入金	1,222,760	1,210,356
退職給付引当金	107,475	83,626
役員退職慰労引当金	158,553	161,516
その他	346,874	338,357
固定負債合計	2,083,663	2,041,856
負債合計	6,496,332	6,432,249

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期会計期間 (平成25年６月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,551,663	5,581,252
自己株式	△30,442	△30,456
株主資本合計	7,957,566	7,987,142
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	253,311	239,881
繰延ヘッジ損益	－	△2,169
評価・換算差額等合計	253,311	237,712
純資産合計	8,210,878	8,224,854
負債純資産合計	14,707,211	14,657,104

(2)【四半期損益計算書】
【第１四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第１四半期累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日)	当第１四半期累計期間 (自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日)
売上高	3,033,344	2,811,318
売上原価	2,664,387	2,358,487
売上総利益	368,957	452,830
販売費及び一般管理費	388,280	372,892
営業利益又は営業損失（△）	△19,323	79,938
営業外収益		
受取利息	55	106
受取配当金	8,286	8,596
スクラップ売却益	7,666	7,629
受取技術料	―	11,445
貸倒引当金戻入額	6,576	638
その他	5,972	2,905
営業外収益合計	28,557	31,322
営業外費用		
支払利息	15,814	12,306
その他	3,267	556
営業外費用合計	19,082	12,862
経常利益又は経常損失（△）	△9,848	98,398
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△9,848	98,398
法人税等	△3,714	38,198
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△6,133	60,200

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第１四半期累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

当社の事業は舶用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

①生産実績

当第１四半期会計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	2,647,457	△6.8

（注）１．金額は、販売価格によっております。
２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第１四半期会計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	2,929,458	46.5	5,275,586	△19.3

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第１四半期会計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	2,811,318	△7.3

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。